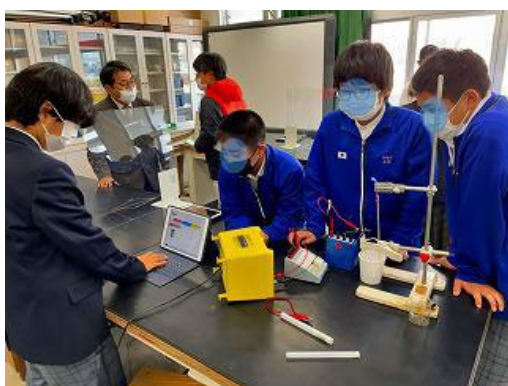


令和3年度 浦添市 ICT エバンジェリスト実践事例集



浦添市立教育研究所

「浦添市ICTエバンジェリスト」設置要項

令和2年 4月 1日
浦添市立教育研究所

1 設置者

浦添市立教育研究所

2 設置目的

浦添市にICT教育を普及させることを目的として、「浦添市ICTエバンジェリスト」を任命し、積極的にタブレット端末等を活用して頂き、浦添市情報教育の推進を図る。

3 選定方法

上記目的を実現可能な教諭を、学校長より別紙様式にて推薦して頂き、教育研究所へ提出する。教育研究所で審議後、推薦者を任命する。

4 任期

任期は1年とし、再任は妨げない。

5 活動内容

- (1) 所属校で、積極的にタブレット端末等を活用した授業を実践する。
- (2) 校内で、タブレット端末等を活用した授業アイデアを職員へ提供する。
- (3) 教育研究所主催のエバンジェリスト研修会に可能な限り参加し、エバンジェリスト間で情報交換やICT機器活用の最新情報の収集等を行う。
- (4) 年に数回公開授業を行う（指導案の有無は問わない）。
- (5) 他校のタブレット端末等を活用した授業を可能な限り参観する。
- (6) ICT活用実践事例（A4様式）を作成し、提出する。
- (7) 研修会や発表会等で、実践事例を可能な限り発表する。

6 特典

- (1) 他校のタブレット端末等を活用した授業を参観したり、エバンジェリスト間での情報交換及びICT機器活用の最新情報に触れることができる。
- (2) 個人用iPadを校内ネットワークに接続することができる。
- (3) 申し出に応じて、研究所用iPad miniやAppleTV、ライトニングデジタルAVアダプタ、電子黒板機能付きプロジェクタを一定期間借用できる。

7 活動期間

平成28年5月より活動を開始する。

※ 令和2年 4月一部内容改訂

令和3年度 浦添市ICTエバンジェリスト 年間活動実績

No.	内 容	日 ち	時 間	場 所	概 要
1	推薦依頼	4月6日			各学校へ令和3年度浦添市ICTエバンジェリストの推薦依頼文を送付
2	決定通知の送付	4月30日			学校長より推薦のあった市内小中学校25名に決定通知を送付(5/11に1名追加 計26名)
3	第1回研修会(発足式)	5月14日	15:00~16:45	教育研究所 研修室	委嘱状の交付、自己紹介、趣旨説明、演習「ロイノートの活用方法」講師 杉山竜太郎氏(Loiro)
4	エバンジェリスト公開授業①	5月14日	9:35~10:20	前田小学校 特別支援教室	石川肇教諭 生活科 Viscuit(ビスケット)を活用したプログラミング学習
5	エバンジェリスト公開授業②	5月25日	8:40~10:20	前田小学校 2年2組	石川肇教諭・屋比久恵史教諭 図工 図工の作品を使用したViscuitによるプログラミング学習
6	第2回研修会	6月16日	15:00~16:30	各所属校(オンライン研修)	伝達講習「GIGAスクール構想をいかに駆動させるか」、グループ討議「ICTを活用した授業づくり」
7	エバンジェリスト公開授業③	7月27日	11:55~12:45	仲西中学校 1年9組	沖本群太教諭 総合 Formsでのアンケート、クラスルームによる端末管理
8	エバンジェリスト公開授業④	7月6日	14:00~14:45	浦城小学校 6年2組	新城希菜衣教諭 国語 クラスルームによる端末管理、スクールワークによるkeynoteの共同編集
9	第3回研修会①	8月5日	9:00~11:00	教育研究所 研修室	授業支援アプリ活用講座(クラスルーム) 兼夏期講座 エバンジェリスト15名参加
10	第3回研修会②	8月6日	9:00~11:00	教育研究所 研修室	1人1台端末を活用した授業づくり講座 兼夏期講座 エバンジェリスト10名参加
11	エバンジェリスト公開授業⑤	9月22日	9:30~10:45	神森小学校 特別支援教室	渡口政尚教諭 自立 ロイノートの活用(自作の献立作成シート)
12	エバンジェリスト公開授業⑥	9月22日	14:00~14:45	浦城小学校 6年4組	下地智徳教諭 社会 ロイノートによる意見の共有、クラスルームを用いた授業の効率化
13	第4回研修会	10月27日	15:30~16:45	教育研究所 研修室	演習「ロイノートの活用(中級編)」講師 澁谷洋平氏(Lolilo)
14	エバンジェリスト公開授業⑦	11月5日	9:20~10:05	港川小学校 3年2組	下地勝大教諭 特活 ロイノートの活用(アンケート、意見の共有)
15	エバンジェリスト公開授業⑧	11月19日	11:15~12:00	浦城小学校 1年4組	城間さやか教諭 算数 ロイノートの活用(低学年での活用、動画撮影と共有)
16	エバンジェリスト公開授業⑨	11月24日	13:35~14:20	宮城小学校 4年2組	崎村祐太教諭 国語 ロイノートの活用(写真への書き込み、共有)
17	エバンジェリスト公開授業⑩	12月3日	13:35~14:20	宮城小学校 3年2組	川村和幸教諭 算数 ロイノートの活用(動画への書き込み)
18	エバンジェリスト公開授業⑪	12月3日	14:30~15:15	当山小学校 体育館(3年)	大城康一教諭 体育 ロイノートの活用(自作の作戦ボードによる作戦タイム)
19	エバンジェリスト公開授業⑫	12月6日	9:50~10:40	浦添中学校 理科室(1年)	嶺井政仁教諭 理科 実験の写真・映像の活用、ロイノートによる結果の共有
20	研究協力員(兼エバンジェリスト)公開授業	12月8日	9:50~10:40	神森中学校 理科室(2年)	南 武志教諭 理科 Numbersとロイノートを活用した実験結果のまとめ
21	エバンジェリスト公開授業⑬	12月9日	10:30~11:15	沢城小学校 理科室(5年)	知念誠教諭 理科 TeamsとExcelを活用した実験結果の共同編集
22	エバンジェリスト公開授業⑭	12月14日	10:30~11:15	沢城小学校 特別支援教室	比嘉良樹教諭 国語 ロイノートの活用(肢体不自由児童の国語学習)
23	エバンジェリスト公開授業⑮	12月15日	11:15~12:00	浦添小学校 4年3組	野原彩綾教諭 特活 ロイノートの活用(アンケート、動画配信、考えの共有)
24	第5回研修会	1月18日	15:30~16:45	各所属校(オンライン研修)	実践事例紹介(前田小・石川教諭、当山小・大城教諭、神森小・渡口教諭、神森中・南教諭)
25	エバンジェリスト授業(公開なし)	2月4日	8:35~9:20	牧港小学校 6年3組	算数 ロイノートの活用(シンキングツールの活用)

令和3年度 浦添市ICTエバンジェリスト 年間活動実績

No.	内 容	日 ち	時 間	場 所	概 要
26	エバンジェリスト授業（公開なし）	2月4日	10:30～11:15	前田小学校 特別支援教室	石川肇教諭 Viscuit（ビスケット）を活用したプログラミング学習
27	エバンジェリスト授業（公開なし）	2月15日	9:20～10:05	浦城小学校 3年1組	後眞地祐太教諭 ロイロノートの活用（実験の予想と結果のまとめ）
28	エバンジェリスト公開授業⑥	2月28日	9:50～10:40	神森中学校 美術教室（2年）	宮城尚久教諭 ロイロノートを活用した絵画鑑賞のまとめ
29	エバンジェリスト授業（公開なし）	3月7日	13:45～14:30	港川小学校 5年4組	名城智美教諭 ロイロノートの活用（「生徒間通信」機能を活用した交流活動）
30	エバンジェリスト授業（公開なし）	3月10日	13:15～14:00	宮城小学校 6年2組	長賀千乃教諭 ロイロノートの活用（事前アンケートと考えの共有）
31	第6回研修会	3月2日	15:30～16:45	教育研究所 研修室	令和3年度のふり返り、グループ討議「ICTを効果的に授業活用するために」
32	エバンジェリスト実践事例集の提出	3月16日			今年度の実践事例を集め、実践事例集として周知する。

浦添市ICTエバンジェリストの趣旨

- 積極的にタブレット端末（iPad）を活用して頂き、情報教育の推進を図る。
- 活用例を他校に広げるとともに、情報教育の推進を図る。

令和3年度を振り返って



5 / 1 4 発足式および第1回研修会
ロイロノート活用講習（初級）（Loilo 杉山氏）

令和3年度を振り返って

日常化の踊り場に至るか、奈落に落ちるか

Puentedula(2010) SAMRモデルに豊福が加筆

33



Shimpei Toyofuku 2021 CC-BY-NC

6 / 16 第2回研修会 (オンライン)
伝達講習「GIGAスクールをいかに駆動させるか」
国際大学グローバル・コミュニケーション・センター 豊福 晋平 准教授の講演より

令和3年度を振り返って



8 / 5, 6 第3回研修会 (兼夏期情報研修会)
「ClassRoom活用」 「一人1台端末活用授業づくり」

令和3年度を振り返って



10/27 第4回研修会
「ロイノート活用講習（中級）（Loilo 渋谷氏）」

令和3年度を振り返って



1/18 第5回研修会（オンライン）
エバンジェリスト実践報告

エバンジェリスト公開授業

11/5 港川小 下地勝大先生
4年 特活



ロイロノートの活用
アンケート・意見の共有

12/14 沢岷小 比嘉良樹先生
特支 国語



ロイロノートの活用
肢体不自由児童の国語学習

エバンジェリスト公開授業

12/3 宮城小 川村和幸先生
3年 算数



ロイロノートの活用
動画への書き込み

11/24 宮城小 崎村祐太先生
4年 国語



写真（友達のノート）への
書き込み・共有

エバンジェリスト公開授業

11/19 浦城小 城間さやか先生 12/15 浦添小 野原彩綾先生
1年 算数 4年 特活



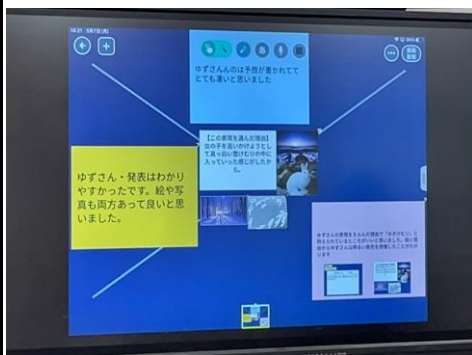
ロイロノート 低学年での活用



ロイロノート（アンケート
動画配信・考えの共有）

エバンジェリスト公開授業

3/7 港川小 名城智美先生 3/10 宮城小 長賀千乃先生
5年 国語 4年 特活



ロイロノートの活用
（生徒間通信を活用した交流）



ロイロノートの活用
（事前アンケート・考えの共有）

エバンジェリスト公開授業

2/4 牧港小 山城侑司先生 2/15 浦城小 後眞地祐太先生
6年 算数 3年 理科



ロイロノートの活用
シンキングツールの活用



ロイロノートの活用
実験の予想と結果のまとめ

エバンジェリスト公開授業

12/3 当山小 大城康一先生 9/22 神森小 渡口政尚先生
3年 体育 特別支援 自立（食育）



ロイロノートの活用
自作の作戦ボードを活用



ロイロノートの活用
自作の献立作成シート

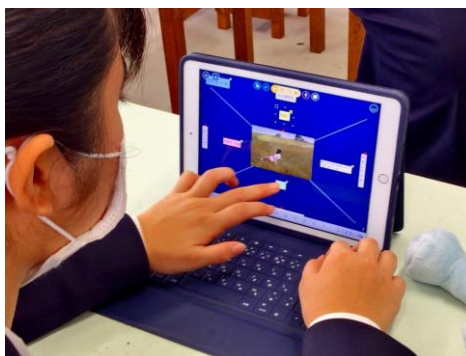
エバンジェリスト公開授業

12/6 浦添中 嶺井政仁先生
1年 理科

2/28 神森中 宮城尚久先生
2年 美術



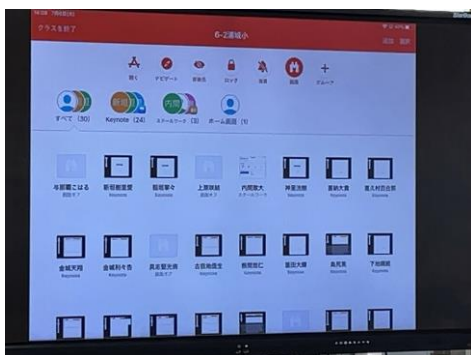
実験の写真・映像の活用
ロイロノートで結果の共有



ロイロノートを活用した
絵画鑑賞

エバンジェリスト公開授業

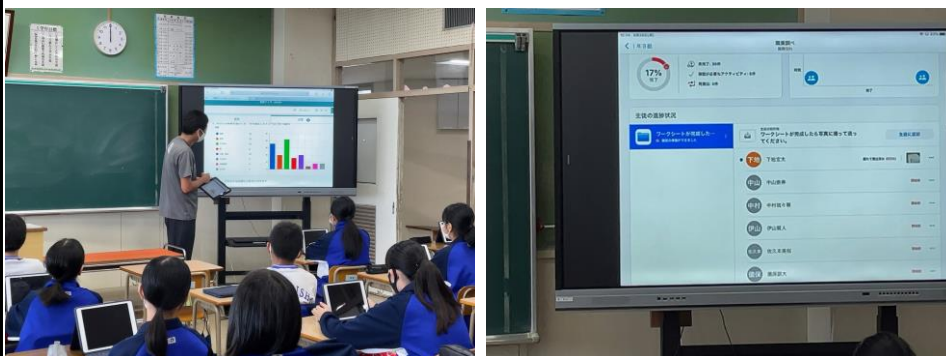
7/6 浦城小 新城希菜衣先生 6年 国語



スクールワークを活用したKeynoteの共同編集

エバンジェリスト公開授業

6/28 仲西中 沖本群太先生 1年 総合的な学習の時間



Formsでのアンケートとクラスルームによる生徒管理

エバンジェリスト公開授業

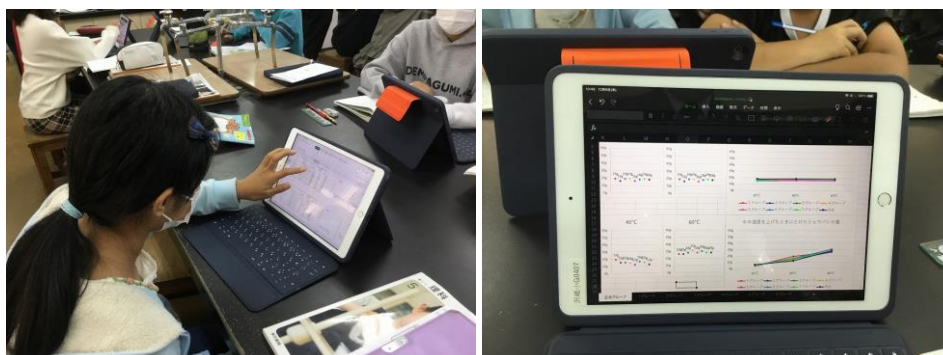
9/22 浦城小 下地智徳先生 6年 社会



ロイロノートによる意見の共有と
クラスルームを用いた授業の効率化

エバンジェリスト公開授業

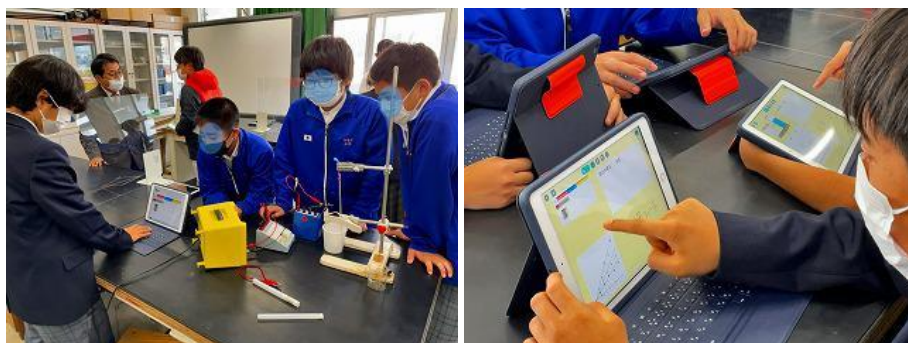
12/9 沢岷小 知念誠先生 5年 理科



TeamsとExcelを活用した実験結果の共同編集

エバンジェリスト公開授業

12/8 神森中 南武志先生 2年 理科



Numbersとロイロノートを活用した実験結果のまとめ

エバンジェリスト公開授業

5/14 5/25 2/4 前田小 石川 肇 先生
特別支援 生活単元 ・ 2年 図工






Viscuit（ビスケット）を活用したプログラミング教育



成果と課題

- 成果
1. 公開授業16回（+未公開3回）の実施
 2. 全6回のエバンジェリスト研修会を開催し、エバンジェリストのスキルアップを図った。
 3. 各学校でエバンジェリストがリードし、情報教育を推進している。

- 課題
1. 公開授業への他校からの参加が少ない。
 2. ICTエバンジェリストの活動や効果があまり見えないという意見もある。
 3. 「まず活用する」事例から「効果的な活用」事例へ



学 校 名	宮城小学校	授 業 者	崎村 祐太
対 象 学 年	4 年 生	教 科 等	国語
単 元 名	慣用句		
ICT環境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	国語辞典を作る人になったつもりで、慣用句の例文を作り、話し合おう。		
ICT機器の活用場面	慣用句を使った例文を作り、ロイロノートを活用しての共有・話し合いを行う。		
指導の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1 慣用句クイズを通して、前時を想起させる。 2 めあての確認 「国語辞典を作る人になったつもりで、慣用句の例文を作り、話し合おう。」 3 慣用句の意味の確認をする。 4 8つの慣用句から自分の使いたい慣用句を選び、例文を作る。 5 お互いの考えを共有する。 6 本時のまとめをする。 		
			
指導上の留意点	友達の例文を読み、良かった点・疑問点等を書き込み、ロイロノートで共有する。 机間指導を通して、タブレットの適切な使用ができているかを確認する。		



学 校 名	浦添市立 港川小学校	指 導 者	名城 智美
対 象 学 年	5 年	教 科 等	国語
単 元 名	雪の夜明け（国語 巻末教材）		
ICT環境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input type="checkbox"/> iPad（ ） <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ（ ） <input type="checkbox"/> その他（ ）		
本時のめあて	「お気に入りの表現」として選んだ表現は何か、お互いに読み合い交流しよう。		
ICT機器の活用場面	<ul style="list-style-type: none"> ・自分が「お気に入りの表現」として選んだ表現をグループで共有する。 ・友だちの書いた表現を見て、感じたこと・気づいたことなどをテキストに書き込み送る。 ・友だちからもらった感想カードをXチャートにまとめて整理する。 		
指導の流れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前時までのふり返り （選んだ表現を打ち込んだテキスト、表現を別のもので表したテキストの確認） 2. 本時のめあての確認 3. 操作方法の確認を行う。 4. ロイロノートを使って、自分が「お気に入りの表現」として選びまとめたカードをグループで共有し、お互いの感想を送り合う。 <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> 5. 友だちからもらった感想カードをXチャートにまとめる。 <div style="display: flex; justify-content: flex-end; align-items: center;">  </div> <ol style="list-style-type: none"> 6. グループで選んだ表現の特徴について話し合い、学級で共有する。 		
指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・グループで友だち同士テキストやカードが送り合えるように「生徒間通信」をオンにする。 ・操作方法に関して、適宜説明を加えながら進める。 （生徒間通信・Xチャートへのまとめ方等） 		

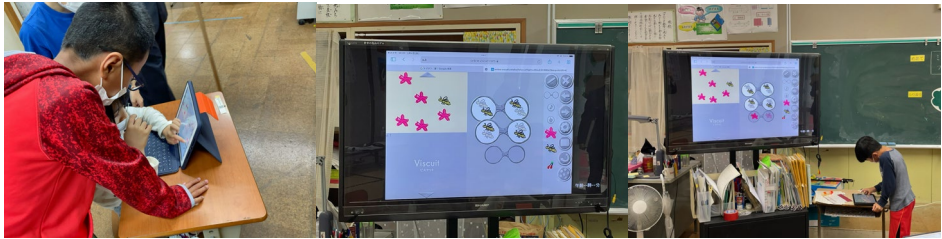
学 校 名	浦添市立浦城小学校	授 業 者	新城 希菜衣
対 象 学 年	6年	教 科 等	国語
単 元 名	私たちにできること ～具体的な事実をもとに提案する文章を書こう～		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ() <input type="checkbox"/> その他()		
本時のめあて	・推敲した下書きもとに、清書をしよう。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	【導 入】教師：電子黒板（AppleTV、デジタル教科書）、iPad 【展 開】児童：iPad 【まとめ】教師：電子黒板（AppleTV、デジタル教科書）、iPad		
指 導 の 流 れ	【導 入】 1.単元のめあてと本時のめあてを確認する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;">めあて 推敲した下書きもとに、清書をしよう。</div> 【展 開】 2.Keynote で清書を行う。 ・あらかじめ、自分の名前を入力しておいたシートに清書をする ・グループ全員の清書が終了したら、スクールワークで提出を行う。		
			
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">Keynote の書式 右上に名前入力の欄を設けたことで、児童も教師も把握しやすい。</div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">互いの進捗状況を確認しながら清書を行っていく。</div>	
	【まとめ】 3.振り返りの視点を確認し、振り返りを行う。		
指 導 上 の 留 意 点	・編集方法で不明な点があった場合はその都度、電子黒板で確認を行う。 ・一時間以内で清書を終えるために、下書きと推敲は前時までには必ず終える。		

学 校 名	沢岨小学校	授 業 者	比嘉良樹
対 象 学 年	6 年	教 科 等	国語
単 元 名	情報と情報とつなげて伝えるとき		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad (児童用・教師用) <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input checked="" type="checkbox"/> デジタルコンテンツ (ロイロノート) <input checked="" type="checkbox"/> その他 (大型テレビ)		
本時のめあて	目的や意図に応じて、集めた材料を分類したり関係づけたりして、伝えたいことを明確にすることができる。 【思 B(1)ア】		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	○iPad→肢体不自由の児童が iPad のキーボード機能を活用して「書く活動」ができるようにするため。 ○ロイロノート→ロイロノートで作成したワークシートを送信したり、児童が書いたノートを回収したりするため。 ○デジタル教科書→児童へ提示するため。 ○大型テレビ→電子黒板の代用として使用。		
指 導 の 流 れ	導入(10分) ①情報と情報をつなげるための四つの型(例・定義・共通点・理由)を確認する。 ②本時のめあてを確認する。 ③ロイロノートのワークシートを使って、四つの型の問題を解く。 展開(30分) ①課題1を確認し、情報と情報をつなげて書く活動をする。(ロイロノートに記入する) ②課題1で書いた文章をお互いに確認する。(交流) ③課題2を確認し、共通点がないか調べる。 ④課題2で見つけた共通点を使って、情報と情報をつなげて文章を書く活動をする。(ロイロノートに記入する) ⑤課題2で書いた文章をお互いに確認する。(交流) ⑥本時のまとめをする。 ふり返り(5分) ①ロイロノートのアンケート機能を使って授業のふり返りをする。		
指 導 上 の 留 意 点	○課題に取り組む時間を十分に確保できるようにする。 ○iPad の操作等に時間を取られないように工夫する。		

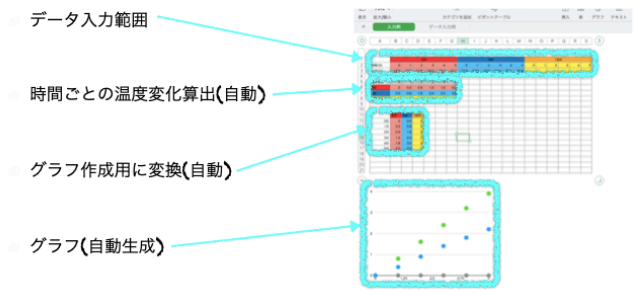
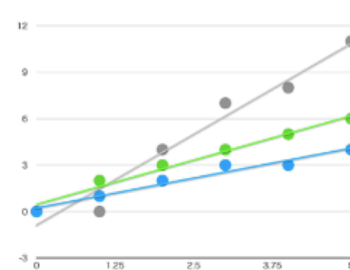
学 校 名	浦添市立内間小学校	授 業 者	世名城盛大
対 象 学 年	情緒学級 3・4・5年	教 科 等	国語
単 元 名	詩の工夫を楽しもう		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ (ロイロノート) <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	詩を発表しよう		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	・紙面で字の配置やイラストなどをイメージした詩をロイロノートにデジタル化してテレビに詩を表示しながら発表する		
指 導 の 流 れ	1、ワークシートで詩を作る ・字のサイズ、配置、色、イラストなども意識して作る。 2、詩をロイロノートで作る ・文字の入れ方や大きさ、色の変え方等ロイロノートの使い方を説明する ・インターネットからイラストをコピー・ペーストする方法を説明する。 3、詩を発表する ・詩の工夫を伝えながら発表する 4、詩の工夫を楽しむ ・友達の詩を見たり聞いたりして詩の工夫を楽しみ、感想を伝える		
指 導 上 の 留 意 点	・操作に慣れさせるために日頃からタブレットに触れさせる ・特別支援学級は保管庫が無い場合、日頃から使用させるには、充電してなかったり移動教室時の忘れや落下、協力学級保管庫での管理・施錠などに必要以上に手間がかかった。		

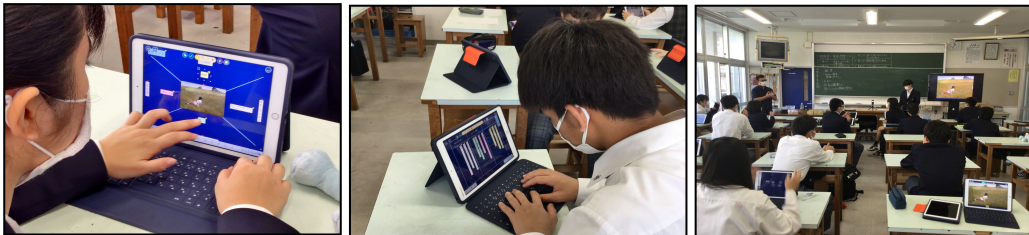
学 校 名	浦添市立 前田小学校	指 導 者	T1 石川 肇 T2 屋比久 恵吏
対 象 学 年	2 年 生	教 科 等	図工
単 元 名	「ふしぎなたまご」		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ビスケット)		
本時のめあて	1校時 工夫してたまごのいろを塗ろう 2校時 タップしてたまごをふかさせよう		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	iPad を用いてふしぎなたまごの絵を描く。 タップしてたまごが孵化するプログラムをつくる。 たまごに動きをつけて、たまごゲームを楽しむ。		
指 導 の 流 れ	1 時間目 1. 動画を視聴してプログラミングを学ぶ意欲を高める。 2. LINE スタンプを紹介して、iPad で絵を描く意欲を高める。 3. 中から生まれてくる物を想像しながら卵を描く 4. 中から生まれてくる物を描く 2 時間目 1. プログラミングツールのメガネを用いて、タップしたらたまごから中身が生まれてくるプログラムを作成する。 2. タップすると逆に卵に戻ってしまう画面を見せ、プログラムを考えさせる。 3. たまごに動きをつけ、卵孵化ゲームを作る。 4. 友達のゲームをプレイしてみるよう、促す。 5. 卵の動く速さを変化させるプログラムを考えさせる。 6. まとめ、ふりかえり		
	 		
指 導 上 の 留 意 点	どうメガネを使ったら良いのかなかなか気づけない児童も一定数いるので、お友達が教えにくい雰囲気をつくる。 クレヨンで描いた「ふしぎなたまご」はどうだったか、図工の時間のふり返りを促す。		

学 校 名	浦添市立 前田小学校	授 業 者	石川 肇
対 象 学 年	知的たんぽぽ学級（1 4 5年）	教 科 等	生活単元
単 元 名	みんなで美ら海水族館をつくろう		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad（ビスケット） <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ（ ） <input checked="" type="checkbox"/> その他（プロジェクター ）		
本時のめあて	みんなで協力して、美ら海水族館をつくることできる		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	iPadを活用して、個人で魚を描き、動きをつける。 みんなの描いた魚を画面合成で一気に泳がせて、どれが自分の描いた魚なのか、発表する。		
指 導 の 流 れ	<ol style="list-style-type: none"> 1. 動画を観てプログラミングを学ぶ動機付けをする。 2. iPadを使って、魚を描き、プログラミングツールのメガネを使って魚を動かす。 3. プロジェクタに映し出された合成画面で、どの魚を自分が描いたのか発表する。 4. 多様性（いろんな魚がいて素敵）の話をして、1匹目とは違うデザインの魚を描き、泳がせる。 5. 2匹目の魚を発表する。 6. 魚をジグザグに動かす方法を伝え、3匹目の魚を描かせる。 7. 3匹目に描いた魚（ジグザグに動く）を発表する。 8. まとめ・ふり返り 		
	 		
指 導 上 の 留 意 点	<p>魚をデザインできない児童のために、ダンボールで作った魚の台紙を用意する。</p> <p>多様な種類の魚が描けるよう、魚の印刷された下敷きや絵本を用意する。</p> <p>本時以前に「多様性の良さ」について触れておく（ESDの視点）</p>		

学 校 名	浦添市立 前田小学校	指 導 者	石川 肇
対 象 学 年	1、3、4、5年	教 科 等	生活単元
単 元 名	ミニトマトの収穫をプログラミングしよう！		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad(ビスケツト) <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	プログラミングツールを用いてミツバチを動かし、受粉や収穫を表現することができる。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	生活単元におけるヒカンザクラの観察やミニトマトの栽培を、ロイロノートを用いてふり返る。 ビスケツトを用いてヒカンザクラの受粉やミニトマトの収穫を表現する。		
指 導 の 流 れ	<p>ロイロノートのカードを用いて、ヒカンザクラの観察をふり返る。実のなる種類のサクラ（セイヨウミザクラ）等も紹介し、サクラの花の色の違いを確認。ビスケツトでミツバチを動かす、ミツバチが花に触れると実ができる、実をタップすると収穫できる…というプログラムを組み、実際にテレビ画面でもプログラミングしてもらおう。</p> <p>ロイロノートのカードを用いて、ミニトマトの栽培活動をふり返り、熟していない緑色の実には毒のあることなどを知る。ビスケツトでミニトマトの受粉、青い実から赤い実への変化、赤い実の収穫を表現する。</p> <p>ふり返りの発表。 自由に自分で描いた絵を動かす活動を行う。</p>		
			
指 導 上 の 留 意 点	発達段階の違いが大きいので、今までの生活単元学習のふり返りの内容理解が難しい児童がいた。また、提示用の教師の iPad がカメラ（QR コード読み取り）、ロイロノート（資料提示）、ビスケツトと、3つのアプリを動かしながら HDMI ケーブルで接続していたためか、ビスケツトの操作が安定しなかった。		

学 校 名	神森小学校	授 業 者	T1 渡口 政尚 T2 栄養士
対 象 学 年	第3・4・6学年	教 科 等	自立活動
単 元 名	好き嫌いなく食べよう ～黄・赤・緑の働きを知ろう～		
ICT環境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 (パソコン TV)		
本時のめあて	食事バランスのバランスについて考えよう		
ICT機器の活用場面	<ul style="list-style-type: none"> ・パワーポイントを使って栄養素の役割を理解する ・ロイロノートを使ってメニューを作成 		
指導の流れ	<p>①前時の振り返り</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前時で作った自分のメニューをロイロノートを活用して提示し、振りかえさせる。 <p>②めあて</p> <p>③栄養士の話</p> <ul style="list-style-type: none"> ○栄養士さんから献立を考えるときの工夫（栄養バランスや一食の量など）について聞く。 ○前時で作ったメニューを振り返り、食事の組み合わせは、健康との関わりが深いことに気付かせる。 ○黄、赤、緑3つのグループをそろえることで、栄養のバランスが整うことをおさえる。 <p>④メニュー作り</p> <ul style="list-style-type: none"> ○教師のメニューを全体で見直し、各自の活動への見通しを持たせる。 ○黄、赤、緑の栄養バランスや一食の量について考えながら作らせる。 ○第1時と第2時のメニューを掲示し、変容を捉えさせる。 <p>⑤まとめ</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ワークシートに分かったことや頑張りたいことを具体的に書かせ、実践への意欲を持たせる 		
指導上の留意点	○日常的にタブレットやロイロノートの使用し、ICTについて慣れさせておく		

学校名	神森中学校	指導者	南 武志
対象学年	中2	教科等	理科
单元名	電気の世界		
ICT環境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input checked="" type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (Numbers)		
本時のめあて	電熱線の発熱と電力の関係がわかる		
ICT機器の活用場面	実験においてNumbersシートにデータ入力を行い、グラフを作成し、近似直線を引く		
指導の流れ	<p>1.授業準備として時間ごとの温度を入力することで温度変化を算出するNumbersシートを作成する。(教師側)</p> <p style="text-align: center;">作成したシート</p>  <p>2.回路を組み、電熱線による1分ごとの温度上昇をNumbersシートに入力する。</p> <p>3.算出された温度変化に応じてグラフエリアに自動的に数値がプロットされ、データが取得できる。そのデータをもとに、近似直線を引き、グラフを作成する。</p> <p>4.グラフを共有し、電熱線の発熱と電力の関係を考察する。</p> <p style="text-align: center;">実際に作成したグラフ →</p> 		
指導上の留意点	<ul style="list-style-type: none"> ・グラフを作成するための手順をしっかりと生徒に事前に把握させておくことが重要。 ・Numbersシートを事前に作成する際、入力しやすいように工夫する。 		

学 校 名	浦添市立 神森中学校	授 業 者	宮城 尚久
対 象 学 年	中学 2 年	教 科 等	美術
単 元 名	鑑賞		
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影机 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	・ 絵画を鑑賞して、感じたことを元に物語を作ろう。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	○iPad→コロナ禍の現状での話し合い活動の充実を図る為。 ○ロイロノート→鑑賞して感じたことをテキストで書き込む。テキストをグループ間送信する。鑑賞のまとめを提出する ○電子黒板→各グループで話あった内容を全体に提示する。		
指 導 の 流 れ	1. 生徒のロイロノートに【ワンドリューYS の作品：クリスティーナの世界】を配布する。 2. 個人活動 【クリスティーナの世界】の絵画から感じ取れることを【いつ・どこで・だれが・なにをしているか】の視点でテキストに書き込み、Xチャートに分類分けする。 3. グループ活動 ・個人で分類したテキストをグループの代表に集約する。 ・グループで出た【いつ・どこで・だれが・なにをしているか】のテキストの内容を皆で話し合い、【クリスティーナの世界】への物語を膨らませる。 ・集約した内容まとめ PMI シートに物語を作っていく。 4. 各グループで感じた【クリスティーナの世界】の物語を発表し合う。 5. まとめ 本授業で感じたことをまとめ、ロイロノートに提出する。		
			
指 導 上 の 留 意 点	・ 作品【クリスティーナの世界】や作者の【アンドリューYS】への情報は伝えず。自分自身が感じたままに感想を書けるように促す。 ・ ロイロノートでのテキストの書き込みが不十分な生徒へのフォローを行う。 ・ お互いの感想を受け入れる授業雰囲気を作る。		

学 校 名	仲西中学校	授 業 者	沖本 群太
対 象 学 年	1 学年	教 科 等	総合
単 元 名			
I C T 環 境	<input checked="" type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input checked="" type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input type="checkbox"/> その他 ()		
本時のめあて	いろいろな職業を調べてみよう		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	Forms を使ったアンケート クラスルームで生徒の活動の把握 スクールワークで課題の一斉回収、共有 時計でタイムマネジメント		
指 導 の 流 れ	① Forms を使い生徒の職業観・勤労観のアンケートを取る。 ② アンケート結果のグラフデータを電子黒板で表示し、クラスの職業観・勤労観の現状を皆で確認する。 ③ 調べ学習で使うサイト「13歳のハローワーク」の説明を行う。 ④ クラスルームのナビゲート機能を活用し、生徒を「13歳のハローワーク」に誘導する。 ⑤ 生徒が気になる職業について調べさせ、ワークシートに記入させる。 ⑥ スクールワークでワークシートを提出させ、調べた内容を発表させる。 ⑦ 他の生徒の発表を聞き、気づいた事や感じた事を振り返りシートに記入させる。振り返りシートは、スクールワークで提出させる。 ⑧ スクールワークで回収した振り返りを電子黒板に表示し、発表させる。		
指 導 上 の 留 意 点	・事前に Forms でアンケートを作成し、アンケートに繋がる QR コードを取得しておく。Forms ではアンケート結果が自動的にグラフ化される。 ・電子黒板に生徒の注目を集めるために、クラスルームで生徒端末をロックする。 ・事前に Safari のブックマークにサイトを登録しておき、クラスルームで全生徒端末をそのサイトにナビゲートする。 ・時計アプリをマルチタスクで使用し、タイマーを表示する。		

学 校 名	神森中学校	指 導 者	南 武志
対 象 学 年	全学年	教 科 等	全教科
単 元 名	ロイロノートを用いた提出物管理		
I C T 環 境	<input type="checkbox"/> 電子黒板 <input checked="" type="checkbox"/> iPad () <input type="checkbox"/> AppleTV <input type="checkbox"/> 実物投影機 <input type="checkbox"/> デジタル教科書 <input type="checkbox"/> デジタルコンテンツ () <input checked="" type="checkbox"/> その他 (ロイロノート)		
本時のめあて	ノートの提出や、毎時間の振り返りをロイロノートで管理する。		
I C T 機 器 の 活 用 場 面	ロイロノートの提出箱を用いて、生徒の日々の提出物を管理、評価、フィードバックを行う		
指 導 の 流 れ	<p><u>活用例1. 振り返りシートの管理</u></p> <p>ロイロノートのテキストカードで振り返りシートを作成し、毎時間提出させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> 主体的に学習に臨む態度の評価項目として活用 生徒の質問などにコメントを書き込み返却することで理解を深める <div data-bbox="965 992 1404 1317" data-label="Image"> </div> <p><u>活用例2. ノート提出</u></p> <p>ロイロノートの写真カードでノートの写真を撮り、提出させる</p> <ul style="list-style-type: none"> 定期試験後のノート回収不要 未提出者がわかりやすい 評価して返却することで生徒へのフィードバックが容易 <div data-bbox="981 1413 1404 1731" data-label="Image"> </div>		
指 導 上 の 留 意 点	<ul style="list-style-type: none"> 振り返りシートを事前に作成しておく 写真を撮らせて提出させる際は、どこの写真を撮るかをしっかりと指示する。 		